No.11 R6.10.1 文責:佐藤 彰

学校目標: 自他の「いのち」を尊び、自立し、貢献できる生徒の育成

## ◎「実りの秋」にしましょう

朝夕、やっと涼しくなってきました。長く、暑かった夏が終わり、秋を迎えようとしています。令和6年度も半年が過ぎました。 | 年生は少したくましく、2年生は余裕が出て、3年生は大人っぽくなってきたなぁと感じているところです。

さて、IO月は、中間テスト、実力テスト、文化発表会など文化面で活動することが多くなります。運動が少し苦手でも、歌や劇、発表なら頑張ってできるという生徒の皆さんもいるかと思います。せっかくの機会ですので、積極的にチャレンジしてほしいと思います。

また、普段の学習も真剣に取り組んでほしいです。まずは、授業を集中して受けることが学力を向上させる土台となります。予習復習を取り入れると、授業の理解度が上がることは当然です。I 日の学習の差はあまりないかもしれませんが、I 週間、I か月、I 年間の努力の差はとても大きいです。自分の将来の目標に向けて、それぞれの「実りの秋」にしてくれることを願っています。

※この秋、I 年生は SDGs で環境問題に、2 年生は職場体験で勤労観の育成に、3 年生は高校説明会でより具体時な進路選択にそれぞれ取り組んでいます。

## ○地区中体連駅伝大会

9月28日(土)に地区中体連駅伝大会が開催されました。陸上部だけではなく、全校から選手を募り、暑い夏の時期から練習に取り組みました。選手の皆さん、本当によく頑張りました。長い距離を走り続けることは、何よりも自分との戦いになります。そして、駅伝ですので、たすきをつながないと完走はできなくなります。大きなプレッシャーの中、どの選手も力を出し切りました。お疲れさまでした。

保護者の皆様、最後まであたたかいご支援をありがとうございました。



